

株式会社レゾナック・ホールディングス 2023年2Q 決算説明会 Q&A要旨

日時：2023年8月8日（火）17:00～18:00

説明者：取締役 常務執行役員 CFO 染宮 秀樹

*内容は、開催日時点の情報に基づいております。

【全社】

Q 期末配当予想を65円とした背景を教えてください。

A 当社はTSRをKPIとして重視しており、株価が低迷している中で、株主の皆さまへの配当は継続したいと考えて決断しました。

【半導体・電子材料セグメント】

Q 1Qから2Qにかけての売上高・営業利益の変動要因を教えてください。

A 半導体前工程材料は半導体メモリーの需要低迷の影響を受け、1Qから減収減益。半導体後工程材料は、需要の強い回復を背景に増収増益。デバイスソリューションは、HDメディアの需要低迷は続いているものの、1Qからは増収となり、営業利益も懸念在庫の処分等による損失額が減少したこともあり、改善した。

Q 上期から下期にかけての売上高・営業利益の変動要因を教えてください。

A 半導体・電子材料セグメントは、上期からは増収、赤字幅縮小を見込むが、この主要因は半導体後工程材料の改善。半導体前工程材料は概ね上期並み、デバイスソリューションは増収を見込むものの、利益は概ね上期並みの計画となっている。

【ケミカルセグメント】

Q 1Qから2Qにかけて、売上高は概ね横ばいの一方、営業利益は減益となっているが、要因を教えてください。

A 石油化学や黒鉛電極は棚卸資産の低価去適用による簿価切り下げや受払差の悪影響等の一時的要因もあり減益。化学品は原材料値上がり分の売価転嫁等で増益となったものの、石油化学や黒鉛電極の減益を補いきれなかった。

以上

*本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、国際情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。